



▲綿谷社長(左)は自ら描いた絵で、企画マーケティング部 大江さん(右)は筆の様な形がユニークなグリップ付き筆ペン「美文字筆ペン」を手に。

ならで活躍する人、ならから始まるもの、優れた技術や知恵を紹介しします。

奈良印良品
じろし りょう ひん

～キラリと光る 人・もの・知恵～

VOL.8



▲思い出をスクラップブックに...

*写真を美しくレイアウトして思い出を鮮やかに残していくクラフト。

「人間らしさを取り戻すにはアナログへの回帰」を旗印に、スクラップブックや絵や紙がみなど、クラフトを通じて手作りの楽しみ・創る喜びを伝えていきたいと思っています。

日本製墨の95%のシェアを占める奈良の墨づくりから、書くことを基本に書道用品を製造販売してきました。パソコンの普及が進み、スピードや便利さが優先される時代だからこそ、自分の手で真心を込めて書いたり、思いを手作りで表したりすることが大切だと思っています。

伝統ある墨づくりから筆ペンそして画材へと、がくくことを通じ、新たにアート&クラフトへの展開をされていますね。

アナログを見直そう！
アート&クラフトカンパニーを目指して
古き良き伝統産業・墨づくりを生かし、書くことから描くことまで、手書きの温かさ・手作りの良さを商品開発で伝えたい！

創業百余年の歴史がありますね。
正倉院の宝物など、墨で書かれた1300年前の文字は今日まで残っています。墨づくりは、文化を伝えていく誇りのある仕事。今後もずっと墨づくりに関わっていききたいです。墨づくりの「こころ」を忘れないよう、固形墨の仕上げに、はみだした部分を削る「削り」工程には役員も参加しています。

新たな商品はどのように開発されているのですか？
筆や書道セット、絵がみなど、商品ごとにプロジェクトチームを作り、企画、技術、生産、営業などさまざまな部署の人材が集まって新商品開発を進めています。

プロジェクトで商品化した「手作り封筒テンプレート」は、好きな紙で自分だけの封筒が作れるとあって、若年層の女性を中心に幅広い世代から人気を集めています。



▲伝承される墨づくり

株式会社 呉竹
所 奈良市南宮町7-576
TEL 0742-500-2050
FAX 0742-500-2070
www.kuretake.co.jp

明治35年創業。奈良の伝統産業である墨づくりを守り、昭和33年、国内初の書道用液体墨「墨滴」を、昭和48年には「呉竹筆ペン」を開発、大ヒット商品となる。近年は、新たな経営戦略として「スクラップブック」や「絵がみ」などのアート&クラフト市場を開拓し、手作りの良さを伝えている。

奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業表彰*を受賞されましたね。
仕事と保育の両立支援を図り、平成20年3月、事業所内託児所「たけのこ園」を開園し、育児休業後の復職をサポートしています。平成22年からは、仕事と生活を両立できるように社員全員が毎日18時に退社する取り組みを始めました。また、自らを高めたいという意欲を持つ社員に向け、資格取得やスキルアップのための補助金制度も整えています。これからも社員を大切に、働きやすい環境づくりを進めていきたいです。

*仕事と生活の調和がとれ、柔軟かつ多様な働き方ができる職場づくりや女性の就業率の向上などで特に優れた取り組みをしている企業を表彰。

▲平成20年に開設された従業員向け託児所「たけのこ園」

